



県道路パトロール車を先頭に新道をパレード



西根バイパスの開通を祝い、代表者らがテープカット

西根バイパスが12月25日開通 国道282号の利便性が向上

一般国道282号西根バイパス平館工区の開通式が12月25日、平館地内で行われました。

開通式には、田村正彦市長や関係者ら約80人が出席。杉原永康盛岡広域振興局長が「国道282号は、北東北3県の交流を支える重要な道路。土地を提供いただいた地権者の皆さんに感謝申し上げます」と、あいさつしました。式では、来賓の祝辞や代表者らのテープカットで開通を祝福。閉式

後、式典会場から市総合運動公園前までの新道をパレードしました。

国道282号西根バイパスは、総工費約90億円。平成6年度に事業着手後、24年3月16日には、市総合運動公園前までが開通し、今回の平館工区開通で全線開通となりました。また、同日、国道282号から堀切方面へ向かう市道の赤川部分に架けられた「平館橋」の使用も開始されました。

表 国道282号旧道と新道の主な違い

	旧道	新道
総延長	8.4 ^{キロ}	8.9 ^{キロ}
車道幅員	2.75 ^{メートル}	3.25 ^{メートル}
信号機	8基	3基
踏切	1カ所	なし
走行時間	約15分	約9分



西根バイパスの開通と同時に平館橋も使用開始

表彰 西根中学校の支援活動に 小さな親切実行章を贈呈



学校を代表して小さな親切実行章を伝達される佐藤玲香さん

「小さな親切」運動県本部（代表・高橋真裕岩手銀行会

長）から、西根中学校に同実行章が贈られました。この実行章は、同校が3年間、大槌町を中心に続けている被災地支援活動が認められ、贈られたものです。

伝達式は12月9日、同校体育館で行われ、実行章を受け取った3学年委員長佐藤玲香さんは、「さまざまな活動で復興に関われたことをうれしく思います」と、感謝の気持ちを述べました。



山口サキさん

大正3年12月10日生まれ 山道＝

山口サキさんの長寿祝い金贈呈式が12月17日、介護老人保健施設岩鷲苑で開かれ、同苑の入所者や家族などが参加しました。サキさんは、80歳過ぎまで農家を営みながら、5人の子どもの育て上げました。長寿の秘けつについて家族や同苑職員は、「毎日3食しっかりと食べる」と、教えてくれました。

100歳おめでとう！おめでとうございます

宮中で催される新嘗祭に 松浦博幸氏が精粟を献上



精粟を献上した松浦博幸氏と妻の見代子さん

平成26年度新嘗祭献納式が10月22日、皇居の賢所参集所で行われました。式には、松浦博幸氏(76)が掘切、前市議会議員Ⅱが岩手県代表として夫婦で出席。天皇陛下に精粟5合(0・9リットル)を献納しました。

松浦氏は、農業者として米や粟の栽培経験が長く、良質な農産物の生産に励んでいること、市議会議員当時、地域農業発展に大きく貢献されたことなどが高く評価され、県代表に選任されました。

新嘗祭とは、毎年11月23日の勤労感謝の日、天皇陛下が皇居内の神嘉殿で五穀豊穡を神に感謝する宮中祭祀です。それに先立って行われる献納式は、新嘗祭で使用する米と粟を、各都道府県からそれぞれ1人ずつ選ばれた農家が、天皇陛下に直接献納する行事です。

受賞ファイル(敬称略)
◎第9回市老人クラブ大会(関連13頁)
■老人クラブ育成指導功労者 高橋菊四郎(下町老人クラブ)、三浦清(大石平老人クラブ)、遠藤サダ(館腰老人クラブ)、高橋庄太郎(上平笠老人クラブ)、遠藤道則(間羽松老人クラブ)、山口力男(山道老人

クラブ)、高橋新一郎(時森老人クラブ) 会員増強表彰 駅前二区老人クラブ(4人増員)、下町老人クラブ(新規会員6人加入)、両沼老人クラブ(会員3人増員)、大東老人クラブ(会員3人増員)、寿老人クラブ(新規会員5人加入)、松川老人クラブ(新規会員5人加入、会員4人増員)

八幡平消防署安代出張所に 高規格救急車が配備される



安代出張所に寄贈された高規格救急自動車

盛岡地区広域消防組合八幡平消防署安代出張所に、一般財団法人日本損害保険協会から高規格救急自動車1台が寄贈され、12月5日から運用されています。11月21日に同出張所で

行われた受納式では、同協会から目録とレプリカキーが贈呈され、車両の展示が行われました。この救急車には、同消防組合初の軽量コンパクト型AED(自動体外式除細動器)、自動心臓マッサージ器、油圧救助器具など、最新型の医療機器や資機材を搭載。高度な救命活動が可能になっています。また、ご当地ナンバーである「盛岡」表示の救急車としても、同消防組合では初採用となりました。

香典返し

12月10日、市教育委員会の初代委員長などを務められ、市老人クラブ連合会の会長などとしても活躍された故瀬川清悦さんの妻・愛子さん(駅前二区)か

ら、「香典返しに代えて、市の発展のために役立ててください」と、100万円の寄付をいただきました。ご厚志に感謝するとともに、故瀬川清悦さんのご冥福を心からお祈りいたします。